

記入例

予算変更理由書

2023 年 ○ 月 ○ 日

公益財団法人 岩谷直治記念財団
理事長 殿

第 ○○ 回

所 属 ○○大学大学院工学研究科

氏 名 ○○ ○○

前回提出した会計報告書の予算から、40万円以上の変更がある場合に提出してください。

費目等は複数行利用していただいて構いませんので、判読できるようにご記入下さい。

項目	前回 会計報告書 予算		今回 会計報告書 予算	
	費目	金額	費目	金額
機器・備品費・消耗品費等	△△装置	500,000	□□装置	900,000
	△△装置メンテナンス料	300,000	△△装置メンテナンス料	0
	機器レンタル料	200,000	機器レンタル料	200,000
	実験消耗品(A、B、C)	350,000	実験消耗品(A、B、C)	250,000
	ソフトウェア	100,000	ソフトウェア	100,000
	研究打ち合わせのための旅費(海外)	100,000	研究打ち合わせのための旅費	0
費目等は複数行利用していただいて構いませんので、判読できるようにご記入下さい。				
40万円未満の費目も全て入力してください。				
会議参加費	第○回 国際学会(アメリカ○月○日～○日)	350,000	第○回 国際学会(アメリカ○月○日～○日)	350,000
論文校査閲稿料	論文投稿料(○件)	100,000	論文投稿料(○件)	100,000
			英文校閲料	100,000
	合計金額	2,000,000	合計金額	2,000,000

変更理由

購入予定であった△△装置が半導体不足の影響により手配できなくなった。そのため、予算を増額し、性能がより良い□□装置を購入したい。
△△装置のメンテナンス料および研究打ち合わせのための旅費は、研究室の予算から補填する。また、計画にはなかった英文校閲料も計上したい。

当初の研究目的等に変更がない場合は、チェックを入れてください。

助成金使途の変更に付随して、申請書に記載してある研究目的や研究対象・手法等の変更が生じるものではない。